



## ともだち100人できるかな？ 各小・中学校で入学式

4月9日に中学校、10日に小学校の入学式が各学校で行われました。

西有家小学校(菅 秀康校長)では、10日の午前10時から入学式が行われ、新1年生たちは、先輩のお兄さんお姉さんたちに手を取られ、緊張ながらも元気に入場しました。

また、式では在校生による「歓迎の言葉」や「歓迎の歌」で、新入生をあたたく迎えました。



## おもてなしの心で 地域に活力を

3月22日、ありえコレジヨホールで「南島原おもてなし講座」を開催しました。

講師には料理研究家でテレビやラジオのコメンテーターとしても活躍する山際 千津枝先生を招き、「私たちにできるおもてなし」をテーマに講演を行いました。

講座には約70人の参加があり、参加した皆さんは真剣にメモをとるなどして山際先生の話に聴き入っていました。

また、当日は山際先生の手づくりのマーマレードもふるまわれ、会場の人たちは舌鼓を打っていました。



## 南島原の春の訪れを体感

4月8日、南島原の春の訪れを告げるイベント「南島原市桜まつり」が、口之津中学校グラウンドと深江ふるさと伝承館駐車場で開催されました。今年は会場が変更となりましたが、市内のお菓子屋さんのスイーツを集めた南島原スイーツや特産品の販売、わんこそうめん大会など盛りだくさんのイベントでにぎわいました。



## 雨天でもにぎわう 原城一揆まつり

原城跡の世界遺産登録へ向け、地元から機運を盛り上げようと、4月14日、原城一揆まつりが開催されました。

今年は悪天候のため、会場を南有馬体育館に変更しての開催となりましたが、多くのお客さんが訪れ、例年に勝るとも劣らないにぎわいをみせました。ステージイベントでは、千々石中学校鉄砲隊による演武や瀬詰太鼓、クイズ再発見!南島原、ゴスペルなど数々の催しが行われました。また、夜の部では、島原・天草一揆の追悼式典が行われ、会場は荘厳な雰囲気に包まれました。

## 南島原コース



## 福岡県 みやま・清水山コース



## Focus in 南島原 まちの話題



## 青空の下 オルレを満喫

「九州オルレ春の爽やかオルレフェア」と題して、「南島原コース」と「福岡県みやま・清水山コース」で連携イベントを行いました。

3月17日、南島原コースでは、「おいしい」をテーマにしたイベントを行い、約260人が参加しました。参加者は、「おいしい」の文字通り、コース上に用意されたさまざまなスイーツなどのおもてなしを楽しみながら散策していました。

今回はおもてなしが充実していたせいか、いつもよりフィニッシュ時間が遅めだったようです。また、コース上では、桜の花もちらほら見ることができ、春の訪れを感じることができるイベントになりました。

翌18日には、みやま市のオルレコースが開設1周年を迎えたことを受け、アニバーサリーオルレが開催され、南島原市から20人がバスツアーで参加しました。参加者は、「南島原コースとはまた違った魅力を体感できて楽しかった」と話していました。



## 消防団活動を商工会が支援 ～細目協定を締結～

昨年12月に県商工会連合会と長崎県、長崎県市長会、長崎県町村会が消防団活動の充実強化に向けた支援協定を締結したことを受け、市商工会と本市で具体的な支援について、これまで協議を重ねてきました。

これに伴い、4月2日、市役所西有家庁舎で市商工会と本市の細目協定の締結を行いました。

今回の締結により、消防団への入団や活動への配慮、防災や防火、消防団活動支援のためのポスター掲示といった消防団活動の充実強化が図られます。



## 「新聞を活用した言語活動等の充実」 に関する協定を締結

3月16日、南島原市教育委員会と株式会社長崎新聞社が包括連携協定を締結しました。これは、新聞などの活用による学校教育の向上や、市民の生涯学習の推進を目的とするものです。

締結式で才木邦夫長崎新聞社代表取締役社長は「協定を機に南島原市教育委員会の活動に協力していきたい」と話しました。

今回の協定の締結により、両者は、教育活動への新聞記者の派遣などに取り組んでいく予定です。